

2018 講師養成フォローアップ研修 模擬講義シラバス様式

1. 概要

作成日	平成 年 月 日	実施者	
研修(種別)名		科目時間中の 模擬講義時間	元科目実時間_____分のうちの (冒頭・中盤・後半) (30分・45分・60分)の模擬講義
担当科目名			
模擬講義実施上のテーマ・課題			
模擬講義に あたり特に 工夫した点 見てもらい たい講義上 のポイント			

2. 元科日本講義の到達目標 (行動目標)

到達目標 (行動目標)	ガイドライン等がある場合は該当項目番号

3. 元科日本講義の主な展開計画

テキスト・ 教材	
準備物品等	
事前課題・事前アナウンス 内容	(ねらい・評価方法)
事後課題・評価方法	(ねらい・評価方法)
配慮事項	

4. 模擬講義・演習の展開 (1 /) ※ 30分・45分・60分のいずれかで作成のこと

時間	展開項目 (主テーマ大項目)	講義・解説・演習のポイント(小項目) ①講義・演習等の展開内容 ②想定される学生の状況	講師の教育活動 ➡①指導上の工夫・留意点 ➡②想定状況への対策配慮	使用教材 他備考

必要に応じて継続用紙 1, 2 を使用してください。

時間	展開項目 (主テーマ大項目)	講義・解説・演習のポイント(小項目) ①講義・演習等の展開内容 ②想定される学生の状況	講師の教育活動 ➡①指導上の工夫・留意点 ➡②想定状況への対策配慮	使用教材 他備考

継続用紙2 模擬講義・演習の展開 (3 /)

時間	展開項目 (主テーマ大項目)	講義・解説・演習のポイント(小項目) ①講義・演習等の展開内容 ②想定される学生の状況	講師の教育活動 ➡①指導上の工夫・留意点 ➡②想定状況への対策配慮	使用教材 他備考